

外来医療計画の策定

(1) 経緯

- 令和5年7月の令和5年度第1回地域医療構想調整会議で、見直しの方向性等に係る協議を行った。
- 令和5年10月5日付け青医第926号で、構成員宛てに外来医療計画の素案に係る意見照会を行った。
- 令和5年10月25日付け青医第989号で、構成員宛てに意見に対する考え方及び意見照会後の素案を通知した。
- 令和6年3月21日の令和5年度第3回青森県医療審議会における諮問・答申を経て、令和6年度以降の第8次青森県保健医療計画（「**第3章 外来医療計画**」を含む。）を策定した。

【参考】県庁ホームページ（ホーム＞組織でさがす＞健康医療福祉部＞医療薬務課＞青森県保健医療計画）

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/iryo/iryoukeikaku.html>

(2) 外来医療計画の全体像

- 外来医療の状況を二次保健医療圏ごとに分析。
- 国が示す算定式に基づき、外来医師偏在指標を設定。
- 外来患者の流れの円滑化のため、紹介受診重点医療機関を明確化（公表）。
- 外来医療提供体制の確保に関する取組を提示。
- 医療機器の共同利用に向けた取組を提示。

外来医療計画の策定

(3) 外来医療の状況①（外来患者・外来施設）

- 本県の外来患者延べ人数（人口10万対）は、107,640[人/月]となっており、全国平均101,026[人/月]を上回っている。二次保健医療圏ごとにみると、津軽地域（113,705）、八戸地域（115,536）、青森地域（111,910）が大きい。
- 本県の外来患者延べ人数における一般診療所構成割合は、75.6%となっており、全国平均75.8%と同水準である。二次保健医療圏ごとにみると、下北地域（66.9）が小さい。

外来医療計画一表 1 外来患者延べ人数、外来施設数、1施設当たりの患者延べ人数（ ）は人口10万対

区分	外来患者延べ人数[人／月]			一般診療所構成割合	外来施設数[月平均施設数]			1施設当たりの患者延べ人数[人／月]	
	病院	一般診療所	合計		病院	一般診療所	合計	病院	一般診療所
全国	30,918,965 (24,412)	97,034,950 (76,614)	127,953,915 (101,026)	75.8%	8,296 (6.6)	83,976 (66.3)	92,272 (72.9)	3,727	1,156
青森県	330,432 (26,231)	1,025,520 (81,409)	1,355,952 (107,640)	75.6%	93 (7.4)	671 (53.3)	764 (60.6)	3,553	1,528
津軽	85,023 (30,601)	230,899 (83,104)	315,922 (113,705)	73.1%	22 (7.9)	172 (61.9)	194 (69.8)	3,865	1,342
八戸	85,839 (27,172)	279,143 (88,363)	364,982 (115,536)	76.5%	27 (8.5)	160 (50.6)	187 (59.2)	3,179	1,745
青森	68,477 (22,831)	267,170 (89,078)	335,647 (111,910)	79.6%	22 (7.3)	190 (63.3)	212 (70.7)	3,113	1,406
西北五	28,128 (22,523)	83,129 (66,564)	111,257 (89,087)	74.7%	8 (6.4)	53 (42.4)	61 (48.8)	3,516	1,568
上十三	43,614 (25,617)	126,053 (74,039)	169,667 (99,657)	74.3%	11 (6.5)	66 (38.8)	77 (45.2)	3,965	1,910
下北	19,350 (27,294)	39,125 (55,187)	58,475 (82,481)	66.9%	3 (1.8)	30 (42.3)	33 (46.5)	6,450	1,304

※地域の関係者間で情報共有するものであり、数値の大小をもって是非を判断するものではありません。

外来医療計画の策定

(4) 外来医療の状況②（時間外等における初期救急医療）

- 本県の時間外等外来患者延べ人数（人口10万対）は、2,596[人/月]となっており、全国平均4,295[人/月]を下回っている。二次保健医療圏ごとにみると、西北五地域（1,726）、下北地域（1,106）が小さい。
- 本県の時間外等外来患者延べ人数における一般診療所構成割合は、73.0%となっており、全国平均85.0%を下回っている。二次保健医療圏ごとにみると、西北五地域（59.2）、下北地域（15.9）が小さい。

外来医療計画一表2 時間外等外来患者延べ人数、時間外等外来施設数、1施設当たりの患者延べ人数（ ）は人口10万対

区分	時間外等外来患者延べ人数[人/月]			一般診療所構成割合	時間外等外来施設数[月平均施設数]			1施設当たりの患者延べ人数[人/月]	
	病院	一般診療所	合計		病院	一般診療所	合計	病院	一般診療所
全国	817,728 (646)	4,621,845 (3,649)	5,439,573 (4,295)	85.0%	7,596 (6.0)	68,592 (54.2)	76,188 (60.2)	108	67
青森県	8,835 (701)	23,869 (1,895)	32,704 (2,596)	73.0%	86 (6.8)	492 (39.1)	578 (45.9)	103	49
津軽	1,916 (690)	6,366 (2,291)	8,282 (2,981)	76.9%	22 (7.9)	145 (52.2)	167 (60.1)	87	44
八戸	1,817 (575)	6,598 (2,089)	8,415 (2,664)	78.4%	24 (7.6)	107 (33.9)	131 (41.5)	76	62
青森	1,928 (643)	5,841 (1,947)	7,769 (2,590)	75.2%	21 (7.0)	138 (46.0)	159 (53.0)	92	42
西北五	879 (704)	1,277 (1,023)	2,156 (1,726)	59.2%	8 (6.4)	31 (24.8)	39 (31.2)	110	41
上十三	1,636 (961)	3,663 (2,152)	5,299 (3,112)	69.1%	11 (6.5)	48 (28.2)	59 (34.7)	149	76
下北	659 (930)	125 (176)	784 (1,106)	15.9%	* (-)	23 (32.4)	23 (32.4)	(-)	5

※地域の関係者間で情報共有するものであり、数値の大小をもって是非を判断するものではありません。

外来医療計画の策定

(5) 外来医療の状況③（訪問診療）

- 本県の訪問診療患者延べ人数（人口10万対）は、918[人/月]となっており、全国平均1,429[人/月]を下回っている。二次保健医療圏ごとにみると、西北五地域（190）、下北地域（351）が小さい。
- 本県の訪問診療患者延べ人数における一般診療所構成割合は、81.5%となっており、全国平均87.8%を下回っている。二次保健医療圏ごとにみると、西北五地域（40.1）が小さい。

外来医療計画一表3 訪問診療患者延べ人数、訪問診療実施施設数、1施設当たりの患者延べ人数（ ）は人口10万対

区分	訪問診療患者延べ人数[人／月]			一般診療所構成割合	訪問診療実施施設数[月平均施設数]			1施設当たりの患者延べ人数[人／月]	
	病院	一般診療所	合計		病院	一般診療所	合計	病院	一般診療所
全国	220,702 (174)	1,589,458 (1,255)	1,810,160 (1,429)	87.8%	3,593 (2.8)	24,472 (19.3)	28,065 (22.2)	61	65
青森県	2,141 (170)	9,428 (748)	11,569 (918)	81.5%	46 (3.7)	148 (11.7)	194 (15.4)	47	64
津軽	326 (117)	2,518 (906)	2,844 (1,024)	88.5%	7 (2.5)	41 (14.8)	48 (17.3)	47	61
八戸	714 (226)	2,160 (684)	2,874 (910)	75.2%	13 (4.1)	24 (7.6)	37 (11.7)	55	90
青森	603 (201)	3,132 (1,044)	3,735 (1,245)	83.9%	11 (3.7)	47 (15.7)	58 (19.3)	55	67
西北五	142 (114)	95 (76)	237 (190)	40.1%	5 (4.0)	10 (8.0)	15 (12.0)	28	10
上十三	327 (192)	1,302 (765)	1,629 (957)	79.9%	7 (4.1)	17 (10.0)	24 (14.1)	47	77
下北	29 (41)	220 (310)	249 (351)	88.4%	3 (4.2)	9 (12.7)	12 (16.9)	10	24

※地域の関係者間で情報共有するものであり、数値の大小をもって是非を判断するものではありません。

外来医療計画の策定

(6) 外来医療の状況④（一般診療所の医師）

- 本県の医療施設従事医師数における一般診療所構成割合は、**32.1%**となっており、**全国平均33.1%**と同水準である。二次保健医療圏ごとにみると、津軽地域（**23.4**）が小さい。
- 本県の一般診療所医師は、**60歳以上**が全体の約**6割**を占めており、全国平均より高齢化が進展している。

外来医療計画－表5 医療施設従事医師数

区分	医療施設従事医師数			一般診療所 構成割合
	病院	一般診療所	合計	
全国	216,474 (170.9)	107,226 (84.7)	323,700 (255.6)	33.1%
青森県	1,787 (141.9)	844 (67.0)	2,631 (208.9)	32.1%
津軽	686 (246.9)	209 (75.2)	895 (322.1)	23.4%
八戸	377 (119.3)	218 (69.0)	595 (188.3)	36.6%
青森	424 (141.4)	236 (78.7)	660 (220.1)	35.8%
西北五	96 (76.9)	64 (51.2)	160 (128.1)	40.0%
上十三	135 (79.3)	84 (49.3)	219 (128.6)	38.4%
下北	69 (97.3)	33 (46.5)	102 (143.9)	32.4%

外来医療計画－表6 年齢別一般診療所医師数（一部抜粋）

年齢	全国		青森県	
	(人)	(%)	(人)	(%)
24以下	1	0.0%	0	0.0%
25-29	308	0.3%	4	0.5%
30-34	1,293	1.2%	8	0.9%
35-39	3,760	3.5%	7	0.8%
40-44	7,264	6.8%	27	3.2%
45-49	10,948	10.2%	55	6.5%
50-54	13,141	12.3%	103	12.2%
55-59	15,354	14.3%	134	15.9%
60-64	16,860	15.7%	146	17.3%
65-69	14,975	14.0%	152	18.0%
70-74	11,580	10.8%	111	13.2%
75-79	5,317	5.0%	46	5.5%
80以上	6,425	6.0%	51	6.0%
総数	107,226	100%	844	100%

※地域の関係者間で情報共有するものであり、数値の大小をもって是非を判断するものではありません。

外来医療計画の策定

(7) 外来医師偏在指標の設定

- 国のデータを基に、本県の外来医師偏在指標（※）を設定。
※外来医師偏在指標…二次保健医療圏ごとに人口10万人当たりの一般診療所医師数について、「医療需要（ニーズ）及び人口構成とその変化」「患者の流入」等を勘案して指標化したもの。
- 本県の外来医師偏在指標は、全国平均を下回っており、全国と比較し一般診療所医師が少ない状況であるが、本県においては、医師総数が不足していることから、一般診療所医師に限らず病院を含めた医師総数を確保していく必要がある。

外来医療計画－表8 外来医師偏在指標

区分	指標	全国順位	多数区域
全国	112.2	—	—
青森県	82.3	47位	—
津軽	89.3	236位	330医療圏中の順位 本県は外来医師多数区域なし
八戸	83.1	270位	
青森	90.5	229位	
西北五	70.6	315位	
上十三	66.7	323位	
下北	69.6	317位	

(8) 紹介受診重点医療機関の明確化

- 外来機能報告を基に、地域医療構想調整会議において協議を行い、紹介受診重点医療機関（※）を明確化。
※紹介受診重点医療機関…医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来などの紹介受診重点外来を地域で基幹的に担う医療機関。
- 紹介受診重点医療機関を明確化することにより、外来患者の流れの円滑化が図られ、外来患者の待ち時間の短縮や、勤務医の外来負担の軽減等が期待されている。

外来医療計画－表9 紹介受診重点医療機関リスト

二次保健医療圏	医療機関名称	公表日
津軽	弘前大学医学部附属病院	令和5年8月1日
津軽	独立行政法人国立病院機構弘前総合医療センター	令和5年8月1日
津軽	弘前中央病院	令和5年8月1日
津軽	鳴海病院	令和5年8月1日
八戸	八戸市立市民病院	令和5年8月1日
八戸	独立行政法人労働者健康安全機構青森労災病院	令和5年8月1日
青森	青森県立中央病院	令和5年8月1日
青森	青森市民病院	令和5年8月1日
西北五	つがる西北五広域連合つがる総合病院	令和5年8月1日
上十三	十和田市立中央病院	令和5年12月1日

外来医療計画の策定

(9) 外来医療提供体制の確保に関する取組

- 地域医療構想調整会議や県のホームページにおいて、二次保健医療圏ごとに**外来医療に係る各種データを可視化し、情報提供していくことにより**、新規開業者等の行動変容や医療機関間の協議等、地域における外来医療提供体制の充実に向けた**各医療機関の自主的な取組を促進する**。（県、医療機関）
- 地域医療構想調整会議において、外来機能報告のデータを基に、各医療機関の外来機能について協議を行い、**紹介受診重点医療機関を明確化することにより、医療機関間の連携を促進する**。（県、医療機関）
等

(10) 医療機器の共同利用に向けた取組

- 各医療機関は、次の共同利用方針に基づき、**医療機器の共同利用を推進する**。（医療機関）
 - 共同利用方針
(医療機器を保有する医療機関)
 - ・ 連携する医療機関との間で共同利用を進める。
 - ・ 法定の保守点検を遵守するなど、安全管理に努める。
 - ・ 画像撮影等の検査機器の共同利用に当たっては、画像情報、画像診断情報の共有に努める。
 - (医療機器を保有しない医療機関)
 - ・ 連携する医療機関との間で共同利用を進める。
- 令和2年4月1日以降に医療機器を新規購入（又は更新）した医療機関は、情報の可視化のため、「**共同利用計画**」を作成し県へ提出します。（医療機関）

等